

「回復期脳卒中患者の栄養評価

–Mini Nutritional Assessment の低栄養状態指標スコアの検討–

についてのお知らせ

国立病院機構東埼玉病院では、標記の調査研究を行なっております。

1 実施目的について

脳卒中患者の栄養療法はその重要性が注目されていますが、回復期(リハビリテーションの時期)での栄養評価法について確立された報告はほとんどありません。

近年、簡易栄養状態評価Mini Nutritional Assessment (MNA) という評価法が多くの疾患で使用されていますが、本研究はこの評価法を脳卒中回復期患者に使用するために適切な評価設定を検討することを目的としています。

2 実施内容について

2012年9月1日から2021年3月31日の間に当院へ回復期リハビリテーション目的で入院した脳卒中患者を対象とし、診療録または患者さん本人への問診と診察を行うことで調査します。また、年齢、性別、身長、体重、血液検査データといった個人情報も収集させていただきます。

3 研究責任者

和田彩子 (国立病院機構東埼玉病院 臨床研究部・機能回復・成育医療研究室・客員研究員)

4 研究期間

この研究の実施が許可された日から2025年3月31日を研究期間とします。

5 個人情報およびプライバシーの保護について

この研究の成果は学術的な場でのみ公表します。公表の際には特定の個人を識別できる情報は含まれませんので、個人情報やプライバシーの漏洩や公開は生じません。この研究のために作成したデータファイルが入力されたコンピュータはインターネットには接続せず、厳重なパスワード管理により情報の漏洩を防止します。年齢、性別や病歴など基本情報を含むデータは割り付けられた本研究独自の番号によって識別され、保管されます。データの利用は研究責任者および研究分担者のみが行います。

6 問い合わせ先

梶兼太郎 (国立病院機構東埼玉病院 臨床研究部・機能回復部門・リハビリテーション科医師)

この研究の対象とされないことを希望される方、この研究にご質問がある方はこちらにお問い合わせください。